

政治経済学研究科 学位論文（修士論文） 審査基準

1.修了基準について	必修科目 12 単位と各コースの選択必修科目 12 単位及び選択科目 6 単位の合計 30 単位以上を修得するとともに、修士論文の審査及び試験に合格しなければならない。
2.審査基準	
学位論文（修士論文） 審査の要点	<p>本課程の学位論文（修士論文）審査にあつては、以下を基準とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研究課題にかかわる従来の知見を系統的かつ過不足なく総括できていること。 2. 従来の研究と比較して新たな知見・考察・展望が含まれていること。 3. 申請者が研究内容の意義、結果について十分に理解していることを、学位論文及び最終試験（口頭試問・公開）において適切に示せること。

政治経済学研究科 学位論文（博士論文） 審査基準

1.修了基準について	必修科目 12 単位、各コースの演習 4 単位及び特論 2 単位の合計 18 単位を修得するとともに、博士論文の審査及び試験に合格しなければならない。
2.審査基準	
学位論文（博士論文） 審査の要点	<p>本課程の学位論文（博士論文）審査にあつては、以下を基準とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学位論文の内容に、該当する専門分野のこれまでの研究を踏まえた学位申請者の十分な独創性があり、該当分野の学理究明と発展に貢献するものと認められること。 2. 学位申請者が主たる著者となっている論文で、学位論文に関連する内容の研究論文が、1 件以上査読付きの学術誌に掲載され若しくはすでに掲載の許可が得られていること、又は同等レベルと認められる論文があること。 3. 十分な関連性を持った複数の論文をもって学位論文を構成してもよいが、その場合は、原則として当該領域単著論文 3 本程度以上の量であること。 4. 研究成果の発信のために十分な発表技能を有すること。